

GLASS *move* MOVE SCREEN

ガラスムーブスクリーン



Vol.4

開く、閉める、最大活用。
動く、見せる、最大効果。



人が集う空間に、快適スペースのお手伝い。

—— ガラスムーブスクリーン

OPEN

OPEN時は、
開口部の片隅にまとめて収納でき、
開口部を広く大きく使用できます。





GLASS *move* MOVE SCREEN

ガラスムーブスクリーン

店舗スペースからオフィス空間まで、
人の流れとコミュニケーションをコントロールできる
「ガラスムーブスクリーン」

- 移動式ハンガータイプなので、全体の開閉がスムーズにできます。
- 間仕切りがないので、空間を最大限に生かした演出が可能です。
- 閉店後はショーウィンドに早変わりします。
- ガラス面に自由なデザインの演出とPRが可能です。
- CLOSE時には、施錠できて安心です。
- 出入口ドア機能の設定も可能です。
- 出入口の機能を自由に設定できる“どこにでもドア”登場!

ハードグラス・オリジナルドア全てに対応、用途に合わせてお選びいただけます。
(スリムランス・スリムA・ハードグラスドア、etc.)

24
hours

CLOSE

CLOSE時は、開口部全体をショーウィンドとして
最大限に使用することができます。



GLASS *move* MOVE SCREEN

ガラスムーブスクリーン



■山口県/某記念館

OPEN・CLOSE自由自在。人が集う

■某ショールーム





■兵庫県/神戸/某放送局

空間に、美・静寂。

ガラスムーブスクリーンは、人の流れをスムーズにし、
美観を損なわない美しさをもっています。

■某老人ホーム



■某旅行会社

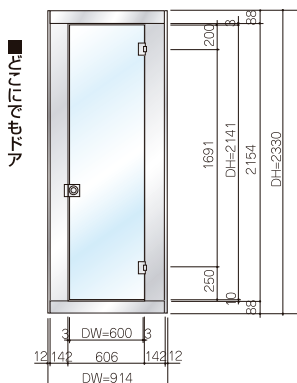


ガラスムーブスクリーン専用の “どこにでもドア” 登場!!

ガラスムーブスクリーン用移動式ハンガータイプのドアです。
クローズ時でもセットした場所はドアとして開閉自在です。

■どこにでもドア

■サイズ目安表示



仕様

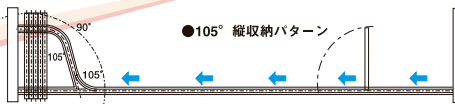
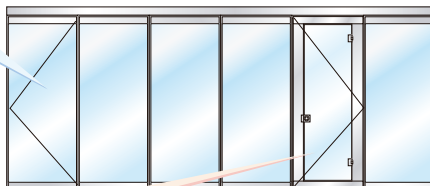
部品名	数量	部品・備考
ケースハンドル錠	1	
丁 番	2	
戸 当	1	
錠 前	2	ユーシン・ショウワ 326F

本 体 : 枠SUS304 1.5t HL B角出 受注生産商品、担当者に確認ください。

【105° ドア有りタイプ一例】

ムーブスクリーンは
端側に収納スペースを
確保するためにドア
スペースがあります。

でも、人の流れを考えると
不便だところ指摘がありま
した、そこで知恵を結集し
たのが“どこにでもドア”
という商品です。



■ 施工写真



■ 施工部分写真



軽く滑らか

- 高性能ベアリングローラ2ヶの採用で、非常に軽く滑らかな安定した動きと、高い静動性を実現。ガラスドア1枚当たり最大重量は120kg。

2コの戸車付き × 2 ……耐加重 **120** kg 以下
ガラスの最大寸法 12mm厚の場合…W 1000 × H 2700 まで可能。

強度・安定性

- レールはアルミ成型 (A6063S-T5) を使用。

強化ガラスドアの最高峰

- ハードグラスオリジナルドア全てに対応。
(スリムランス・スリムA・ハードグラスドア、etc.)
(総合カタログをご参照ください)

安全性

- フラット錠 (オプション) 装備可能。
[ユーシン・ショウワ 326F]

特許取得済

ガラスムーブスクリーンには走行中にネジ・ボルトが振動などで緩まないよう・下がるように逆回転防止金具を使用。

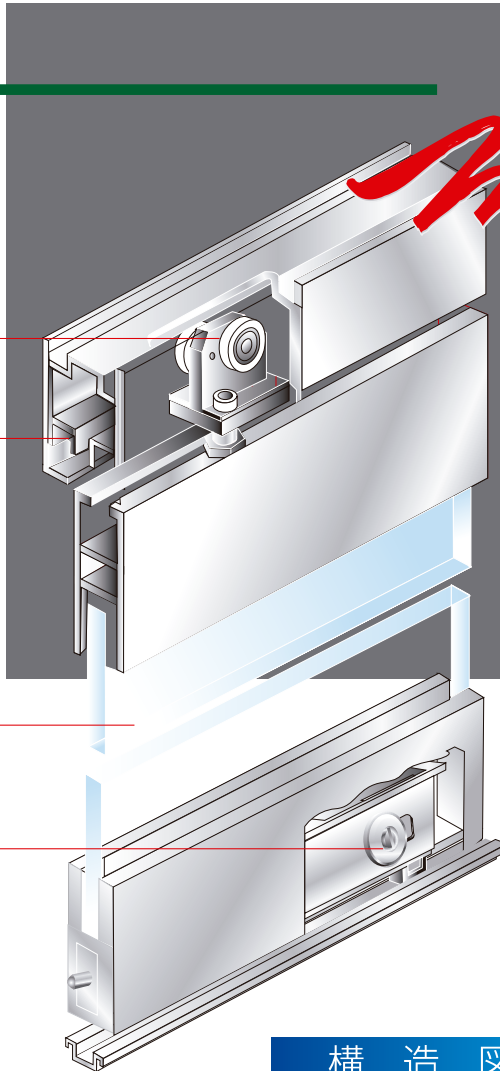
耐風圧

設計風圧力の前提条件: 基準風速約34m/s

ご注意

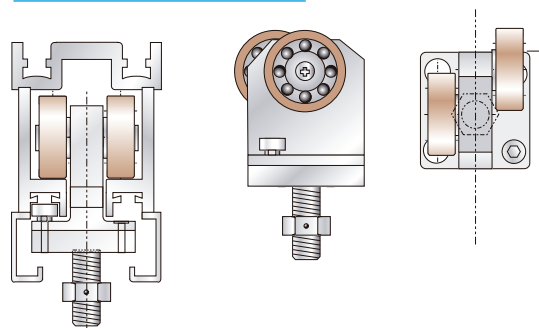
環境下においては劣化等の発生が生じる場合があります。
室内での施工をお勧めします。

**GLASS
MOVE
SCREEN**
ガラスムーブスクリーン



構造図

ベアリングローラの形状



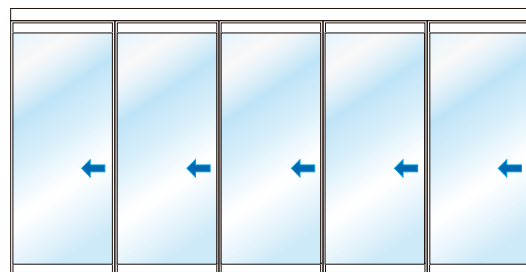
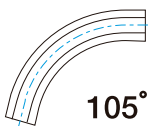
標準仕様

■直線レール

レール長さ: 5800mm



■カーブレール

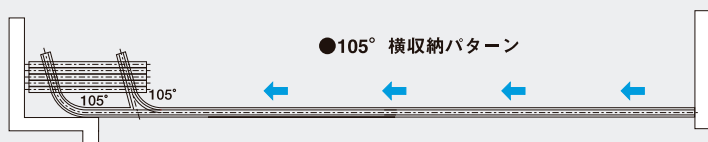


■サンプルパターン

105° 縦 収納パターン



105° 横 収納パターン





■ 総合ハードグラスドアシリーズ
(2025.2 印刷予定)



■ 多機能合わせガラス [ラミハード]



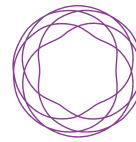
■ 優しい光を [ハードペアガラス]



JQA-QMA16376
JQA-EM7694



MS
CM009



本社・本工場(第1・第2工場)

地域未来牽引企業

ガラスムーブスクリーン Q&A

Q 扉縦・横比と保証する開閉動作の関係は?

A 1:4 保証はドアと同じ3年 部品は1年としています。
開閉動作は10万回(当社製品試験)の耐久検査をクリアしています。

Q 連続した召し合わせを確保するためには、扉の対角精度・レールの水平施工精度(調整法)が要求されると思いますがどの様に行っていますか。

A 二次 下地から強度・精度を考え図面設計しております。
尚、召し合わせは、吊車の軸の上下で対角を合わせています。ドア製品検査規格と同等です。

Q 全閉時に扉と扉の隙間の風きり音の問題は今までありませんでしたか? また、対策は?

A 外での使用は2ヶ所です。
1. 某放送局 兵庫県 2004年9月施工
2. 某記念館 山口県 2007年6月施工

この2ヶ所での問題は発生しておりません。(2024.12.20 現在)
但し、環境下においては劣化等の発生が生じる場合があります。
室内での施工をお勧めします。



URL <https://hardglass.co.jp>

ハードグラス工業株式会社



本社	〒664-0831 伊丹市北伊丹7-79	Tel.072 (784) 3671 Fax.072 (770) 7400
東京支店	〒141-0022 東京都品川区東五反田1-21-13 (ファーストスクエア五反田9F)	Tel.03 (5420) 5911 Fax.03 (5420) 5912 E-mail: hard.tokyo@rice.ocn.ne.jp E-mail: hard11@dream.com (設計)
札幌営業所	〒069-0833 江別市文京台42-9	Tel.011 (386) 1651 Fax.011 (386) 1652 E-mail: hard.sapporo@eagle.ocn.ne.jp
仙台営業所	〒983-0002 仙台市宮城野区蒲生1-103-15	Tel.022 (762) 7338 Fax.022 (762) 7339 E-mail: hard.sendai@swan.ocn.ne.jp
埼玉営業所	〒336-0034 さいたま市南区内容2-2-3	Tel.048 (633) 4120 Fax.048 (633) 4121 E-mail: hard.saitama@hardglass.co.jp
名古屋営業所	〒452-0811 名古屋市西区砂原町106	Tel.052 (307) 4680 Fax.052 (307) 4681 E-mail: nagoya.1@hardglass.co.jp
福岡営業所	〒812-0018 福岡市博多区住吉2-16-1 (メゾン住吉2F)	Tel.092 (291) 6510 Fax.092 (282) 1030 E-mail: hard.fukuoka@galaxy.ocn.ne.jp

本社第1工場	〒664-0831 伊丹市北伊丹7-79	Tel.072 (784) 3671 Fax.072 (770) 7400
本社第2工場	〒664-0831 伊丹市北伊丹7-76-1	Tel.072 (784) 3671 Fax.072 (770) 7400
川西工場	〒666-0025 川西市加茂6丁目116	Tel.072 (758) 9721 Fax.072 (758) 9725
空港第1工場	〒664-0844 伊丹市口酒井3丁目3-30	Tel.072 (773) 4533 Fax.072 (773) 4535
空港第2工場	〒664-0842 伊丹市森本9丁目27	Tel.072 (785) 6800 Fax.072 (785) 6801
北伊丹工場	〒664-0831 伊丹市北伊丹8丁目126-1	Tel.072 (789) 9690 Fax.072 (789) 9691
本社物流センター	〒666-0025 川西市加茂6丁目97-1	Tel.072 (756) 7077 Fax.072 (756) 7080
北海道物流センター	〒069-0833 江別市文京台42-9	Tel.011 (386) 1651 Fax.011 (386) 1652
仙台物流センター	〒983-0002 仙台市宮城野区蒲生1-103-15	Tel.022 (762) 7338 Fax.022 (762) 7339
埼玉物流センター	〒336-0034 さいたま市南区内容2-2-3	Tel.048 (633) 4120 Fax.048 (633) 4121
東海物流センター	〒452-0811 名古屋市西区砂原町106	Tel.052 (307) 4680 Fax.052 (307) 4681
東金物流センター	〒283-0048 千葉県東金市幸田867-1	Tel.0475 (71) 2971 Fax.0475 (71) 2972
東京物流(恵比須倉庫)	〒221-0024 横浜市神奈川区恵比須町7-4	Tel.045 (441) 3793 Fax.045 (461) 6547
(株)ハーディ	〒666-0025 川西市加茂6丁目101-1	Tel.072 (755) 0500 Fax.072 (755) 0501 E-mail: hard91@dream.com

※改良のため予告なく仕様を変更することがあります。予めご了承ください。

※カタログの写真は、印刷の関係上、実物とは多少異なるものもあります。



強化ガラスを正しくお使い頂くために〈警告〉

強化ガラスは強度が高く、また万一割れても破片が細かい粒状となり、安全性の高いガラスですが、外力が加わっていない状態で不意に破損することがあります。

強化ガラスの注意すべき特性

1.) 不意の破損の原因

強化ガラスは、ガラスの表面に圧縮応力層があり、それとバランスさせてガラス内部に引張応力層があります。ガラス表面にできた傷が成長して、ガラス内部の引張応力層に達した場合に、外から力が加わっていない状態でも不意に破損することがあります。外部からの傷としては、硬いものなどの衝撃、溶接の火花、風による飛来物によるものがあります。また、ガラス中の引張応力層に残存する不純物の体積変化に起因し、外から力が加わっていない状態でも不意に破損することがあります。

2.) 破損の際の形状

- 破損の際は、一瞬にしてガラスの全体が破砕します。
施工条件によっては、破損時にガラスが脱落することがあります。
- 破片は、ばらばらになることもありますが、破砕しても離れずに大きな塊になることもあります。

3.) 被害発生の可能性

- 近くに人がいた場合、ガラスの破片を浴びたり、頭上から落下してきた破片に当たったりして被害を被ることがあります。
- 小さな破片が落下した場合、下にいる人に当たったり刺さったりし、ケガを負わせる恐れがあります。
- 大きな破片の場合、下にいる人に当たれば、ケガだけでなく、命に係わる事故となる恐れもあります。

被害の発生を避けるための措置

強化ガラスの破片落下による被害をさけるために、板硝子協会では、次のような措置を推奨します。

1.) 硝子が脱落しにくい施工法について

- シーリング材やグレーチングチャンネルによる施工は、破損時にガラスが脱落しにくい施工法ですので、お勧めします。

2.) 強化ガラスの飛散防止措置について

次の部位に強化ガラスを使用される場合は、**強化合わせガラス**にする等の飛散防止措置をとられることをお勧めいたします。

- アトリウムなどの屋根、トップライトなど水平に近い状態で使用している、破損して脱落した場合に人がケガをする恐れがある場合。
- 一般の窓など垂直な壁面に使用する場合、破損して脱落したときにケガをする恐れがある場合。
- 枠を使用しない手摺など、破損時に人が転落する危険性がある場合。

設計上のご提案

- ガラスが破損し、落下した場合に被害を避けるために、次のような措置をとられることをお勧めします。
- ガラスの大きな破片が、下まで落下しないように、**庇などを設置する**。
- ガラスの破片が落下する地点に、人が近づくことがないように、**グリーンベルトなどを設置する**。

■ ヒートソーク処理について

強化ガラスは、製品寸法に切断したフロート板ガラスをガラスの軟化温度に近い約700℃で熱し常温空気により急冷・焼入れし製造します。ヒートソーク処理とは、一度出来上がった強化ガラスを、さらに300℃付近の温度で一定時間再加熱することにより、ガラス中に酸化ニッケルが含まれていた場合、その酸化ニッケルの性質を強制的に変化させ、体積を膨張させることで自ら破損させる方法です。この方法により、酸化ニッケルが含まれている強化ガラスの大部分がこの時点で破損します。この処理をすり抜けた製品は、その後酸化ニッケルの性質が変化せず、そのままの状態でも保たれているものが大半ですが、環境温度の変化により、性質が変化し破損に至る場合もあります。強化加工後のヒートソーク処理は世界中のガラスメーカーにて実施されており、最も有効な自然破損対策であるとされています。しかし、JIS R 3206 (強化ガラス) には明記されておらず、各ガラスメーカーが自主的に行っているのが現状です。